

建設産業情報（最近の動向）

在外公館名 在ニューヨーク総領事館

記入日 2016年2月

1. 現地の建設・不動産市場に係る経済情報

資料名：新築住宅着工許可件数（連邦統計局）（ニューヨーク都市圏を選択可能。
また、金額ベースも選択可能。）（2016年1月）

URL：<http://www.census.gov/construction/bps/msamonthly.html>

資料名：ニューヨーク住宅価格指数（S&P Dow Jones Indices LLC）（2015年
12月）（以下のリンクからニューヨーク都市圏を選択可能。）

URL：<http://us.spindices.com/index-family/real-estate/sp-case-shiller>

2. 建設業制度、入札契約制度、不動産業制度の改正動向

該当なし

3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙
1	「NY市民、新路面電車の提案に期待と疑いの目」： 2月4日、デ＝ブラジオNY市長は2016年の施政方針演説の中で、NY市のクイーンズ区北部とブルックリン区南部の川沿い（イーストリバーを挟んで西側にNY市マンハッタン区が位置している）を結ぶ全長16マイルの新たな路面電車の建設案（事業費約25億ドル、2024年までの完成を目指す）を提示した。当該地域は、近年、新たな産業集積や開発が著しく進んでいる地域。既存の高速道路や地下鉄の混雑緩和の狙いもあり、また、新たに地下鉄を建設するよりもはるかに低コストである。同市長は、向こう30年間で250億ドルを超える経済効果を見込む。クイーンズ区とブルックリン区間の移動は公共交通では非常に面倒であり、当該地域の住民は新路面電車の建設を歓迎しているが、物理的に路面電車のためのレーンを確保できるか、25億ドルもの財源は地下鉄に投資した方がいいの	2/4/2016 NYC Lens

	ではないか、という声もある。	
--	----------------	--

4. その他我が国の建設産業界にとって参考となりうる最近の動向（報道情報以外）

該当なし
